

大学等名：稚内北星学園大学（連携自治体：稚内市、利尻町）
 事業名：地域の教育力向上とまちづくりで協働する地（知）の拠点整備

資料4-1(佐々木政憲様資料)

- ① 放課後学習への支援、およびICT利用教育への支援等を通じ、地域の教育力を向上を図る
- ② 新たな観光資源の開発・提供、およびインターネットを活用した情報の発信等によって、観光まちづくりに寄与する
- ③ 中央商店街空き店舗にサテライトを開設して本学の教育機能を展開するとともに、中心市街地活性化の拠点とする

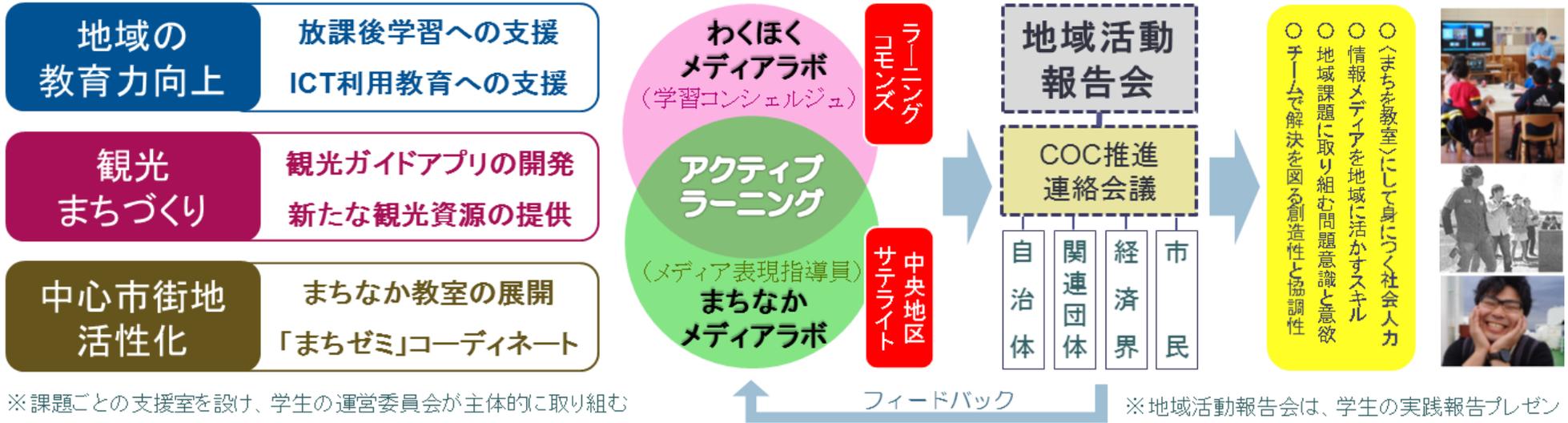
<課題>

<活動内容>

<活動拠点>

<共有・点検>

<人材>



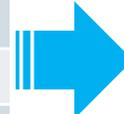
※ 課題ごとの支援室を設け、学生の運営委員会が主体的に取り組む

フィードバック

※ 地域活動報告会は、学生の実践報告プレゼン

【事業の成果目標】

	26年度	30年度 (目標値)
地域に関心を有する学生の割合	35%	70%
連携自治体内での就職率	50%	60%
連携自治体を意識した教育	10%(開講科目中)	50%
連携自治体の課題に関する研究	5%	30%



【期待される学内外・地域社会等への波及効果】

(学内) 学生と教職員が協調しながら、学習・教育・研究・社会貢献における地域志向を確立する。
 (学外) 稚内・宗谷地域における自治体・企業・関連団体等との、より強固な相互連携・協働関係を築く。
 (地域社会) 教育、まちづくりの課題における具体的な成果が上がり、持続可能な社会構造への展望が拓かれる。